

【寄贈】 社会福祉協議会へ災害用備蓄食料を寄贈しました！

まちトピ

中区 市社協に災害用備蓄食料
浜松市中区の総合エネルギー会社「エネジン」はこのほど、災害用備蓄食料を市社会福祉協議会（同区）に寄贈した。

同会社が備蓄し、賞味期限が近づいたカンパンやアルファ米など435食分を贈った。非常食をおいしく食べることができるように「焼カレードリア」などのアレンジレシピの動画も配信した。

市社協の仮設事務所で
行われた贈呈式で、同会の寺田賢次会長にエネジンの藤田源右衛門社長が目録を手渡した。写真。市社協は、市内の子ども食堂や同会が実施する生活困窮者の支援に活用する予定。

中東遠



エネジンは社会福祉協議会に生活困窮者への支援に、アルファ米や缶入りのパンなど、災害用備蓄食糧425食分を寄贈しました。より美味しく食べてもらえるように、非常食のアレンジレシピをプロに教わり、動画配信中。寄贈先に配る際に、チラシを添付させていただきます。今後も、私たちが出来ることを見つけ、地域の皆様のお役立ちをしていきます。

令和3年(2021年)11月23日(火)

静岡新聞掲載

